

【講習時間割・内容】

必修領域「教育の最新事情」 8月8日（火）

時間	事項等	概要	
9:00～9:20	オリエンテーション	内 容	講習の趣旨説明及び諸注意
1時限目 9:20～11:40	「国の教育政策や世界の教育の動向」 「教員としての子ども観、教育観等についての省察」	講習内容	日本の教育政策の動向を北米の教育の動向、例えば、学校選択、多文化教育、ジェンダー教育、等々と絡めて考えます。また、教員に求められる民主的な資質や能力について、内外の具体的な事例を挙げながら検討します。
		担当講師	鵜海 未祐子（現代文化学部講師）
2時限目 12:30～14:50	「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」 「子どもの生活の変化を踏まえた課題」	講習内容	この講習では、子どもの発達を脳神経科学と心理学の知見を基に再考し、幼児・児童・生徒の学校・社会生活への適応、またそれを支え促す家族への理解と支援について理解を深めます。さらに、社会構造の変化に応じて学校が変わるべきところ、変えずにおくべきことなどについて、キャリア教育の視点から考察します。
		担当講師	永作 稔（心理学部准教授）
3時限目 15:00～16:25	アンケート及び試験	内 容	本人確認、論述試験及びアンケート

選択必修領域「教育をめぐる新たな状況」 8月9日（水）

時間	事項等	概要	
9:00～9:20	オリエンテーション	内 容	講習の趣旨説明及び諸注意
1時限目 9:20～11:40	「法令改正及び国の審議会の状況等」	講習内容	最近の中教審答申や法令改正を概観しながら、更新講習制度、「特別の教科」としての道徳、「チーム学校」という考え方、地域と学校との連携、アクティブ・ラーニングの導入、ICTの活用など、教員の「資質向上」をめぐる動向について考えたい。
		担当講師	秋池 宏美（現代文化学部教授）
2時限目 12:30～14:50	「学校を巡る近年の状況の変化」	講習内容	保護者の公教育観の変化、子どもの「貧困化」とその対策、教育機会確保法による不登校対策など、近年の学校を巡る状況の変化について考えます。特に、アクティブ・ラーニングについて考えます。
		担当講師	永作 稔（心理学部准教授） 秋池 宏美（現代文化学部教授）
3時限目 15:00～16:25	アンケート及び試験	内 容	本人確認、論述試験及びアンケート